

平成29年度 一般社団法人 成田市体育協会 事業方針

1. 普及事業の推進

- ◇各競技団体の競技人口を拡大するための体験・普及教室の開催事業(中小学生、高校生、一般人、高齢者の各年代に対応した技術教室開催も配慮する)
- ◇各地区体育協会や地区体育委員会がさまざまな運動種目の体験・普及を通してスポーツの生活科を図る事業等を予算の範囲で支援する。

2. 強化学業の推進

- ◇東部五市体育大会や千葉県民体育大会に成田市代表選手団を派遣するとともに、総合成績の共通目標を掲げて、目標達成のための重点強化競技指定制度を推進する。
- ◇各競技団体では、選手育成・強化学業を通して少年スポーツからの一貫育成体制を確立し、「ふるさと選手」の活用を図った強化活動の中から日本代表選手の輩出を名指す。

3. 各種大会の開催・共催

- ◇市教育委員会と当法人が共同開催する文化祭大会の実施競技数の増大を図りつつ、市民総合スポーツ大会へのリニューアルを検討する。
- ◇各加盟団体が主催する年間計画事業に対し、あらかじめ文書提出求めて共催承認事業として、できるだけ予算助成等を行い、各事業の参加者の増大に努める。

4. 指導者養成事業の推進

- ◇当法人を構成する加盟団体全体の指導者層に対して、意思疎通を深めるとともに指導者心得の啓発・周知を図る研修会等を開催する。
- ◇各競技団体が行う審判員講習会や指導者力向上研修会並びに日体協等公認スポーツの資格取得予算の範囲で支援して推進する。

5. 指導者・優秀選手賞等の表彰

- ◇功労賞、優秀選手・団体賞、県民体育大会賞の表彰を行い、活躍の労と栄誉を讃えるとともに継続することで後進者の励みと目標になることを期す。
- ◇千葉県や全国のスポーツ団体表彰に適格者の推薦をし、成田市体育・スポーツ振興に尽力された範となる指導者に報いる。

6. 学校体育との連携促進

- ◇法人化に伴い、主体的に制度設計を改めて実施した課外体育支援指導者派遣事業の適確な運営を行い、市内中学校運動部活動及び小学校課外体育活動を支援する。

7. 体育協会組織力の基盤強化

- ◇正会員、理事、業務執行理事による組織の意思決定機構がより社会のニーズに対応できる体制を整備していく。
- ◇体協ホームページの更新、賛助会員制度の周知、各加盟団体の組織運営能力向上を図るための組織力の整備・強化を支援する。

8. 2020年東京オリンピック・パラリンピック関連

- ◇東京五輪等プレキャンプ誘致委員会へ積極的な参画をする。